

# きずな

第32号



## 無病息災 (泉ヶ丘自治会 どんどや)

主な内容

### 一般会計補正予算可決

保育園増設費など  
合志総合健康センター「ユーバレス弁天」指定管理者の決定

### 常任委員会研修報告

防災対策および中小企業振興基本条例について 東京方面など研修

追跡 あん質問はどぎゃんだった

議会インターネット中継開始!!  
市のホームページよりご覧いただけます

# 成人おめでとう

看護師国家試験に合格したい



目標!  
社会貢献できる  
ホテルマンに  
なること

世界に羽ばたく  
パン屋さん



公務員目指して  
がんばります



親孝行したい



Jリーガーになるぞ!

国際的な活躍がしたい



子だくさん  
ビッグデビューになる



### 議会広報調査 特別委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 島田 敏春 |
| 副委員長 | 今村 直登 |
| 委員   | 上田 欣也 |
| 委員   | 後藤 修一 |
| 委員   | 松本 龍一 |
| 委員   | 西島 隆博 |

オリピック招致のプレゼンテーションで「おもてなし」という言葉が使われて、昨年の流行語になりました。広辞苑で探りますと、「款待する、こころをこころと出でます。お客様に対し、敬意を払い、自分自身が喜んでお迎えしていることを表し、また楽しんでいただきたという思いを、何かしらの形として伝えるということでしょう。

日本には正月を迎えるに当たり、家々の前に門松を立てて、歳神や先祖の霊を迎える風習があり、これを見て、正月だなあと、実感がわくものであります。これもおもてなしであります。

我々は常々人に対して敬意や思いやりを持つことを忘れてはいけないでしょう。それによって人と人の関係はうまくいくのではないのでしょうか。

それについても、新年を迎えるたびに耳にするのは、「一年がたつのは早いなあ」という言葉であります。年齢を重ねることに早く感じるものなのでしょう。そこで一句「門松は、異土の旅の「里塚」めでたくもあり、めでたくもなし」とんちで有名な一休和尚の句であります。

我々は限られた時間の中で生きなくてはならないのであります。しかし、あわてふためかす、「悠々として急げ」と行きたいものであります。

編集後記